

## 小学生の施設見学

夏休み前の一日、たんぽぽわたぼうしに矢田東小学校の2年生と3年生の児童の方たちが施設見学に来られました。少し緊張気味でしたが、



利用者さんや仕事のことを子どもの視点でどんどん聞いてくる姿が微笑ましかげりでした。放課後、「ここわたぼうしやね〜」と、自転車での

のぞきにきた午前中の数名の子どもたち、これからは外でも出会ったらお互いあいさつしましょうね!の約束通り、利用者さんは帰った後でしたがスタッフとあいさつを交わし去って行ったのでした。

今回の事が地域とのふれあいの新しい一歩になりますように。(川岸)



初めに4月入った  
町内から来た  
平尾 恵美さん  
よくお喋りします  
皆と仲良く仕事したいです  
たんぽぽわたぼうしに入って  
これからよくしくね よろねです  
平尾 恵美さん



平尾 恵美さん

みんな仕事がいっぱいあります。  
小林 勇斗さん



小林 勇斗さん

初めまして  
はりなわのわら  
まじに  
宮田 遊菜さんと申し  
ます。  
12月からまじに  
就労に向けて  
目標をもって頑張っ  
ていきたいです。  
みんなとかがんばりたい  
と思っています。  
仕事もがんばります。



宮田 遊菜さん

これから  
おしごとががんばります  
よろしくおねがいします



寺田 貴行さん

## ケアホーム建設資金ご寄付ありがとうございました

|        |          |        |        |            |         |       |
|--------|----------|--------|--------|------------|---------|-------|
| 北村 伊佐子 | 中屋 直子    | 巻渕 三七子 | 北村 友弘  | 井本 弘子      | 川端自動車   | 中西 利昭 |
| 奥野 宜則  | 佐藤 宣三郎   | 久次米 直美 | 坂田 繁数  | 長坂 浩二      | 浅川 正明   | 吉川 敬次 |
| 奥野 康人  | 大久保 啓子   | 中西 久子  | 谷口 多喜子 | 吉岡 均       | 野口 照代   | 松浦 友子 |
| 馬野 正子  | 杉山 真理子   | 柴田 叡一  | 柴田 富美貴 | 柴田 理恵子     | 中瀬 守    | 小出 節子 |
| 小出 智嘉志 | 小出 成穂・美加 | 今井 謙志  | 松下 純子  | 杉山 雅洋      | 森川 道子   | 林 和雄  |
| 宿南 勝   | 中山 義富    | 中山 由香里 | 恒岡 陽子  | 帰山 明子      | 田中 成彦   | 古賀 智子 |
| 先山 宏治  | 久田 幾代    | 川岸 秀樹  | 末武 扶由子 | NPO法人 もなか会 | 難波特別支援学 |       |

ワークセンターいまがわ (社福) 今川学園 大和川園家族会 NPO法人だんでらいおん  
(社福) 清心会 (社福) 政和福祉会 矢田生活協同組合 そらまめ作業所 (有) 森田商店  
大阪なみはやライオンズクラブ 河南製鉄(株) 久田 正豊

東日本大震災で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

当法人でも、本部及びバザー会場等に日本財団ROADプロジェクトによる東日本大震災支援基金箱を設置し、震災復興に末永く協力していきたいと考えています。

〔8月10日 募金額 10,211円〕

（編集後記）  
しよすいとにのれ様さう秋う調でいししくめ  
まろと伝した方か子れた。をに崩しかたくな  
しく考えたのらをも含新。に氣さがおがな  
く協えて姿いも含新。に氣さがおがな  
ご力いていき皆い用、所開、か過、皆  
の程、また様き者この設よ体しはま

## ながまのこえ

今回のなかまのこえは2010年12月から2011年4月までに入所された新人の利用者さんからひとこといただきました。

# 福祉ネット大和川だより

発行責任者/社会福祉法人 福祉ネット大和川 理事長 久田幾代  
〒546-0022 大阪市東住吉区住道矢田7-9-13 Tel 06(6769)7545 Fax 06(6769)7546  
http://www.yamatogawa.or.jp/ E-mail yamatogawa@blue.ocn.ne.jp



## 新事業所が スタートしました

矢田たんぽぽ 生活介護障がい福祉サービス事業所

ほのぼのホーム 共同生活介護障がい福祉サービス事業所

未曾有の大震災から半年が経ちました。被災された皆様の一日も早いご復興を願いますとともに復興支援にご尽力の皆様のご安全をお祈りいたします。

7月23日に無事竣工式をとり行い、8月1日より矢田たんぽぽ（生活介護）を開所しました。現在は8名の利用者さんが通所されています。矢田たんぽぽ開所にあたり、利用者さんの構成、職員体制が新しくなり、設備関係を整えたり、授産の中身を考えたり、利用者さんに一日も早く慣れていただきたいと工夫しながら取り組んでいるところです。この間、きょうされん市内ブロックのげんきのでるニュースの担当の方が取材に来られましたが、利用者さんは笑顔で「楽しい」「新しい作業所でがんばります!」など、コメントされ、職員が心配するよりも利用者さんは新しい環境に順応されているようです。

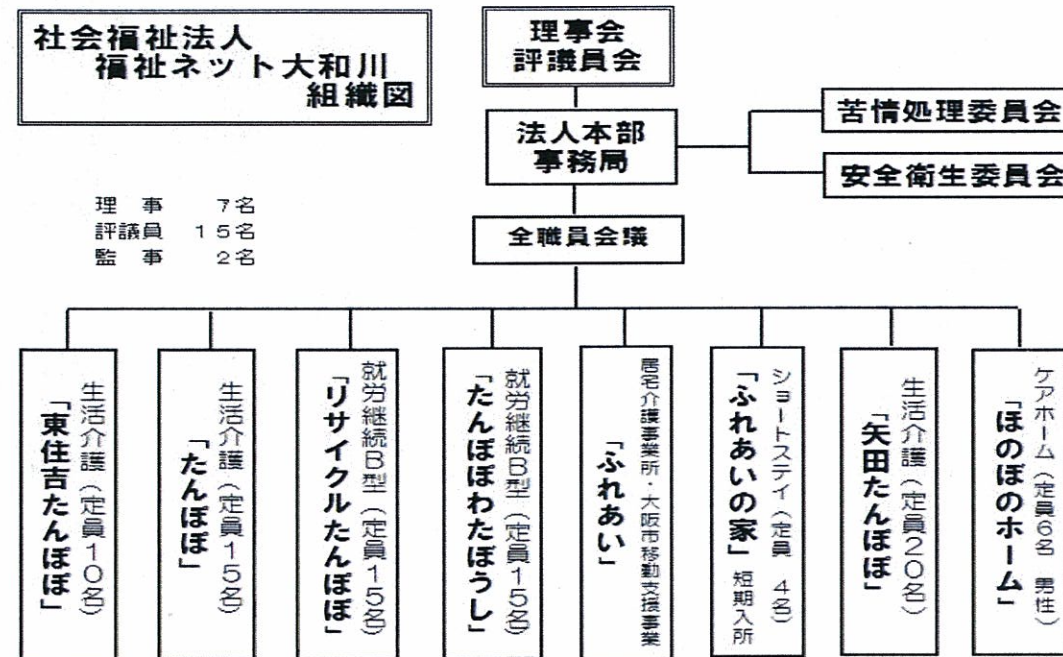
生活介護の事業所ということで、健康の取り組みやレクリエーション等も充実させたいと考えています。



9月1日より念願であった生活の場「ほのぼのホーム」への入居が始まりました。それぞれの部屋に家財道具が整い、はじめて迎えるホームでの一泊目、送迎バスから降りてきて戸惑うこともなく、（職員が驚くほど）ホームに帰宅された利用者さんの姿を見て、短期入所を体験されたりしていることが経験として積み重なっているのだと実感させて頂きました。（今まで法人の中での取り組みが一つひとつ形となり、利用者さんの力になっている）

ケアホーム入居にあたり、経済面ではまだまだ問題や課題もありますが、利用者さんの元気な姿や楽しそうな様子を見ていると、建設してよかったなとつくづく感じます。女性棟の建設に向けて、もうひと頑張りというところです。

理事長 久田 幾代





# たんぽぽつうしん

## News 矢田たんぽぽ 特集 ほのぼのホーム竣工式

### 理事長挨拶



2006年に法人の新しい拠点として住道矢田事業所（現たんぽぽわたぼうし）を開設し、自立支援法に基づく事業展開を進めてまいりましたが、今後の事業拡大を進めていくにはNPO法人としての限界を感じ2010年3月社会福祉法人格を取得し、このたび社会福祉法人としての初の利用者の生活の場、ほのぼのホーム（共同生活介護）・矢田たんぽぽ（生活介護）の事業所建設に取り組み今日の竣工式に至りました。ここまで来させていただきましたのも数多くの方々のご支援ご協力の賜物と深く感謝いたしております。又、この度の建設にあたり設計士の中北清様、まこと建設の皆様にご心よりお礼申し上げます。

今後とも利用者さんを真ん中に職員、理事、評議員の皆様そして地域の皆様とともに障害者の権利と暮らしを守る事業をさらに進めていく決意しております。皆様の温かいご支援、ご指導賜りますようよろしくお願い申し上げます。

理事長 久田 幾代



### 竣工式典



まこと建設株式会社様に  
感謝状を授与



設計士 中北清様に  
感謝状を授与



大和川園 園長松尾尚様より  
お祝いのことば



式典参加者のみな様

### 施設見学会



2階 リビング



3階 共用廊下



3階 居室



屋上

7月23日社会福祉法人福祉ネット大和川、ほのぼのホーム（共同生活介護）・矢田たんぽぽ（生活介護）の竣工式が行われました。地域の方々をはじめとして関係諸団体の方々にご臨席賜り、式典、施設見学をして頂きました。



家族会のみな様



林理事より挨拶

### 家族会より

「矢田たんぽぽ」と「ほのぼのホーム」の竣工並びに事業所の開所おめでとうございます。

娘が特別支援学校卒業後、無認可作業所の「阿倍野たんぽぽ」にお世話になってから、かれこれ20年になります。この間、国の福祉制度の見直しに伴い、様々な状況のなか、NPO法人に、更には社会福祉法人へと前進してまいりました。これもひとえに作業所を取り巻く地域の皆様をはじめ、法人を率いる理事長や事務局長、理事、役員の方々、また職員の方々の尽力のおかげと家族会を代表して深く感謝いたしております。

保護者はおもにより通所者の高齢化が進むなか念願のケアホームが現実のものとなり嬉しい限りです。先日の竣工記念パーティーで、旧職員の方々のお顔を拝見し、無認可作業所の頃よりバザーを開いたりして、保護者と共に頑張ってきた当時のことが懐かしく思い出されました。今後も法人に係わる多くの方々の信頼と絆で次の目標「女性のケアホーム建設」に向け、家族会も協力していきたいと思っております。最後にケアホーム建設に多数の方々にご支援をいただき有り難く御礼申し上げますと共に、今後とも引き続きよろしくお願い申し上げます。

家族会会長 野口 照代